

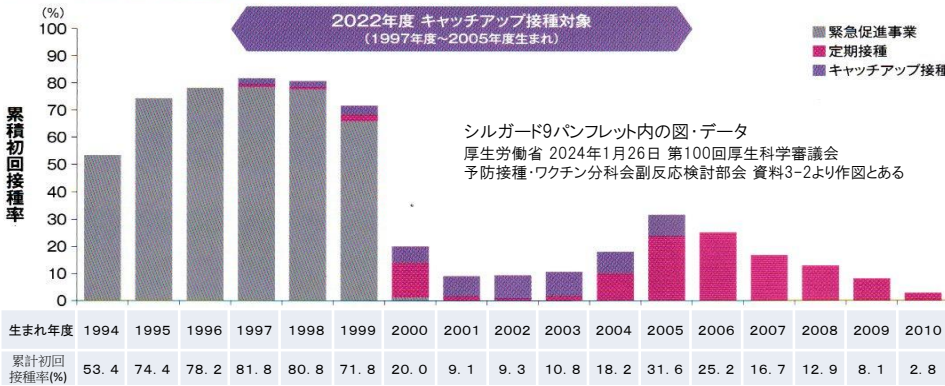
新・こどもと健康

No.89

2024.6.1

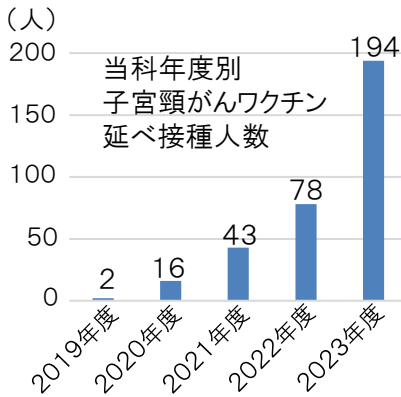
H9.4.2～H20.4.1生の方、急いで子宮頸がんワクチン接種を！

2022年度接種実績をふまえた生まれ年度ごとの累積初回接種率(推計値)



シルガード9®パンフレット内の図・データ
厚生労働省 2024年1月26日 第100回厚生科学審議会
予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会 資料3-2より作図とある

副反応かもしれない怖い映像が流れて、積極的勧奨がされていない間に日本では子宮頸がんの罹患率はどんどん悪化していき、世界ワースト1か2にまでなっていました。年齢層も20～30歳代が急増しています。副反応は、ワクチンが原因になったものか不明なものも含めて、接



種後に重症として報告があったのはシルガード9®で1万人あたり約7人でした。子宮頸がんは約75人に1人がかかります。シルガード9®接種で8～9割は防ぐことができます。左上のパンフレット内図・データで積極的勧奨に戻ってからも未接種の方がまだまだ多いことがわかります。

堺市医師会では科を越えて一人でも多くの方が救われるよう、事業を展開してきていますが、積極的勧奨でなかった時期の方のキャッチアップ接種の期限が令和7年3月31日に迫っています。通常6か月かけて3回打ちますのでもうあまり時間がありません。未接種の方は急いでください。

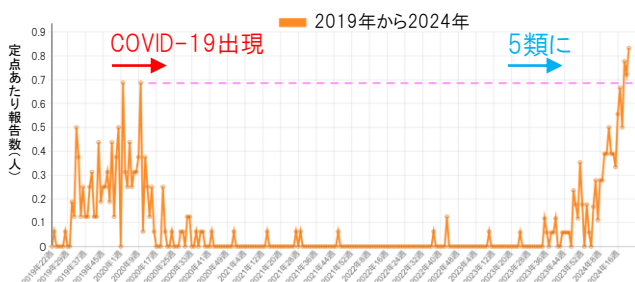


2024年5月27日の大阪府の麻しんに関する注意情報について

2024年3月初めに麻しん騒ぎがありました、それほど拡大せず、一旦収束しました。

今回は2024年5月26日に泉佐野保健所管内の医療機関から、麻しんの発生届があり、大阪府が当該患者の疫学調査を行った結果、スーパーマーケットを利用しており、不特定の方と接触している可能性があるとして、翌27日に注意喚起のため、報道発表をしました。患者は20歳代の男性で、5月19日に麻しんを発症し、その日の午前11時30分から午後0時30分にかけてスーパーセンター TRIAL りんくうタウン店を利用したとのこと。渡航歴があり、ワクチン接種をしていなかったとあります。潜伏期間が約10日から12日(最大21日間)ですので、5月末から6月上旬にかけて発症する方が出てくる可能性があります。 出典：大阪府HP『麻しんに関する注意情報 5月19日にTRIAL(スーパー)を利用した方へ(2024年5月27日)』

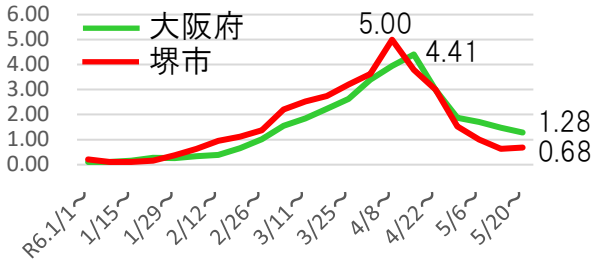
マイコプラズマ肺炎の報告がコロナ流行前の水準を超えてきました



マイコプラズマ肺炎は大阪府で2022年12月末現在17病院・センターだけが基幹定点として報告しており、全数把握している訳ではありませんが、コロナが5類になって少し間をおいて報告数は悪化していき、2024年5月に入ってコロナ流行前の水準を超えてきています。当科でも昨年末頃から、これまでよりも年少の方が増えている感があります。

出典：大阪府感染症情報センターHP『定点把握疾患 疾患別過去データ比較 類型：マイコプラズマ肺炎 5年間の推移』

RSウイルス感染症はピークアウトか



先月の新・こどもと健康No.88でRSウイルス感染症が拡大中としていましたが、大阪府では4月15日からの週の4.41がピーク、堺市では4月8日からの週の5.00がピークだったようで、その後は減ってきています。

出典：大阪府感染症情報センターHP
『ブロック別年齢別発生状況 2024年 第1週～第21週』

令和6年度からの高齢者の肺炎球菌ワクチンの定期接種

令和6年度から堺市在住で**接種日に**満65歳の方と60歳～64歳で心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に一定の障害を持つ方だけが定期接種の対象になっています。堺市独自の66歳以上の方の任意接種は令和6年度が最終年度となります。出典：堺感対第5427号『令和6年度の定期予防接種について(情報提供)(令和6年2月26日)』

大人の風しん第5期定期接種の抗体検査・予防接種、受付中

2024年4月から五種混合ワクチン(ヒブ+四種混合)が流通しています
これまでヒブや四種混合ワクチンをしたことがない、新規の方のみ接種可能
五種混合ワクチンには2種類ありますが、同じ種類の継続が原則です

2024年4月から肺炎球菌ワクチンは13価プレベナーから15価バクニュバンスに切り替えられました。これまでに13価プレベナーを接種してきている方も使用できます

2023年4月から9価子宮頸がんワクチンを定期接種で使用可能に

当科の診療時間帯

2024年6月の診療時間帯(予告なく変更する場合があります)

9:00～9:30	感冒症状の全くない方専用(予約不要)
9:30～12:00	何らかの症状のある方(事前予約必要)
17:00～17:30	感冒症状の全くない方専用(予約不要)
17:30～19:00	何らかの症状のある方(事前予約必要)

※予約された方は無断キャンセルしないでください。
他の方の受診機会を奪っています。

想定される感冒症状の全くない方は 乳児検診、小児一般予防接種、新型コロナワクチン接種、高齢者の肺炎球菌ワクチン接種、気管支喘息等の慢性疾患の方の定期受診、皮膚疾患、便秘症など
感冒症状は、発熱、せき、のど痛、はなみず、頭痛、疲労感、筋肉痛、嘔吐、吐き気、下痢、めやに、などを指します。

当科のコロナ抗原検査の1週間毎の陽性者数・陽性率(約6か月間)

検査日	検査数	陽性者数	陽性率	検査日	検査数	陽性者数	陽性率	検査日	検査数	陽性者数	陽性率
R5 11/27～	5	0	0%	1/15～	19	5	26%	3/4～	21	1	5%
12/4～	9	0	0%	1/22～	32	6+2	24%	3/11～	21	1	5%
12/11～	11	0	0%	1/29～	28	2	7%	3/18～	21	1	5%
12/18～	8	0	0%	2/5～	38	3	8%	3/25～	13	1	8%
12/25～	3	0	0%	2/12～	14	2	14%	4/1～	8	0	0%
R6.1/1～	4	0	0%	2/19～	21	1	5%	4/8～	9	1	11%
1/8～	15	3	20%	2/26～	21	1	5%	5/20～	6	1	17%

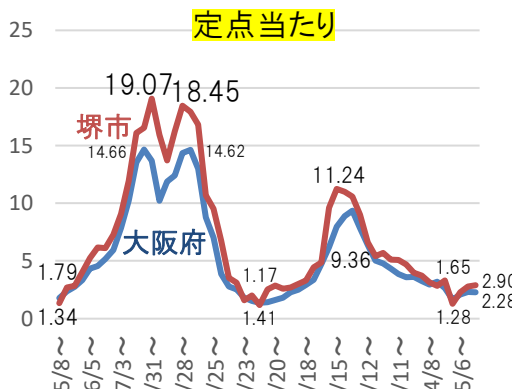
当科の週別のコロナ抗原検査の件数と陽性者数、陽性率です。陽性率は(陽性者数+みなし陽性者数)/(抗原検査数+みなし陽性者数)で計算しています。5月1日から25日で3人の陽性の方がいました。

新型コロナウイルス感染症の定点報告は若干拡大中?

定点報告数

検査日	大阪府	堺市	検査日	大阪府	堺市	検査日	大阪府	堺市
R5.5/8～	515	39	9/18～	2,677	310	1/29～	2,863	307
5/15～	686	78	9/25～	2,148	276	2/5～	2,400	261
5/22～	797	82	10/2～	1,179	196	2/12～	1,958	192
5/29～	968	117	10/9～	849	102	2/19～	1,540	157
6/5～	1,256	152	10/16～	771	90	2/26～	1,470	165
6/12～	1,324	179	10/23～	555	46	3/4～	1,333	148
6/19～	1,506	177	10/30～	471	58	3/11～	1,181	147
6/26～	1,754	211	11/6～	414	34	3/18～	1,101	136
7/3～	2,330	263	11/13～	429	73	3/25～	1,106	115
7/10～	3,036	346	11/20～	493	83	4/1～	992	108
7/17～	4,028	467	11/27～	558	75	4/8～	900	91
7/24～	4,399	480	12/4～	695	78	4/15～	974	82
7/31～	4,093	534	12/11～	763	87	4/22～	807	96
8/7～	3,078	446	12/18～	893	96	4/29～	501	37
8/14～	3,576	384	12/25～	1,026	129	5/6～	631	66
8/21～	3,744	455	R6.1/1～	1,444	141	5/13～	704	81
8/28～	4,361	535	1/8～	1,891	279	5/20～	692	84
9/4～	4,458	520	1/15～	2,436	326			
9/11～	4,961	488	1/22～	2,718	319			

大阪府で約305、堺市で約29医療機関



新型コロナウイルスの定点報告は最近では、GWであったことも考慮が必要ですが、4月29日からの週に大阪府の1.65、堺市の1.28が最低でした。5月20日からの週に大阪府で2.28、堺市で2.90になっており、若干拡大中?です。

出典：大阪府感染症情報センターHP
『新型コロナウイルス感染症 発生状況 2023年 第19週～2024年 第21週』

6月・担当医の変更

4日(火) 赤澤 → 片桐
8日(土) 片桐 → 赤澤
22日(土) 片桐 → 赤澤